



~イギリスから吹く風~

一般社団法人 Flower Works Japan

〒662-0963 兵庫県西宮市屋敷町 2-19 AtelierF's 内

tel/fax: 0798-35-0927

web:https://www.flowerworksjapan.blue-glim.com/



2019年が明け、日の出は少しずつ早くなり寒い中にも春を感じています。皆様におかれましても、良き一年となりますよう祈念いたすとともに、本年も昨年同様お付き合いくださいますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

2018年はフラワーワークスジャパンの組織編成やオウンドメディアの導入など、運営の根本となるものの見直しや仕組みの共有に時間を当ててまいりました。1年間じっくり取り組むことで充実したサイトが出来上がりつつあり、「イギリススタイルフラワーアレンジメントをたくさんの人に教えたい」という、大切なみんなの願いが叶うように組織や仕組みを創造しております。

フラワーアレンジメントの資格業界の中で、「資格とフラワービジネスを教えてくれる」という理由から、「どこにもない仕組みがある」と認知されつつあります。今まで活動してきた実績をサイトで発信し、お花を仕事にしたいと考えている人たちに情報として届くようになってまいりました。その甲斐あって、近畿一円はもとより、遠く九州地方や中国地方、東海地方などからも、FWJの資格取得を目的に通う生徒さんが増えてきています。設立 10 年には全国から生徒さんたちが通って来てくれるようにしたいと考えています。そうなれば、また先生方の育成と仕組みの見直し等が必然になります。組織が生き物だと思う、嬉しい瞬間でもあります。

近年ブームのように言われた女性の起業に関しましては、華やかなイメージが先行し、本来学ばなければいけない経営についてなおざりになった感がいなめません。フラワーワークスジャパンとしましても、開校・開業をしている先生方の経営面でもサポートできるセミナーを実施していく準備を始めています。揺るぎない技術と信頼は、短時間で作られるものではありません。心構えや精神も含めて、技術者と共に成長していける組織作りを目指したいと思います。

「お花を通じて地域で輝ける女性」の創出と「みんながみんなのために」という行動理念を上げ、FWJの発展が先生方の発展につながるようこれからも頑張ってまいります。今後ともみなさまのご理解と応援を賜りますようどうぞよろしくお願い申し上げます。

一般社団法人 Flower Works Japan 代表理事 谷川文江

2019年度 FWJ行事予定

▶ 第9回ランチミーティング

3月10日(日)11:00(受付10:30)~14:00

▶FWJ6周年記念パーティー

6月29日(上)11:00~15:00 ホテル竹園芦屋 装花レッスンあり

▶第10回ランチミーティング

9月8日(日) 時間、場所は未定

▶**第11回フレッシュフラワー認定試験** 2019年7月21日(日)

▶**第12回フレッシュフラワー認定試験** 2020年2月16日(日)

Flower Works Japan

the 5th Anniversary party 2018.06.23 Sat 13:00~

一般社団法人フラワーワークスジャパン 2018年6月23日5周年記念パーティのご報告

日時場所

2018年6月23日(土) 13:00~ ホテル 竹園芦屋



2018 年 6 月 23 日ホテル竹園芦屋にて、一般社団法人 Flower Works Japan (以下 FWJ) 設立 5 周年記念パーティーを開催いたしました。

今回は2年ぶりにご来賓の方々にご臨席賜り、少しずつですが FWJが前に進んでいる姿を見ていただけましたことを、大変うれ しく思っています。

昨年から取り組んでいる、オウンドメディアの進捗も報告させていただきました。まだ道半ばですが、会員さんたちがお花の仕事で活躍できる機会が増えるようにする、自社サイトの構築です。 今後も会員の皆さんと取り組んで行きたいと思います。

コーディネーター

Atelier Corrolla 主宰 小林 利枝 Atelier Cheer 主宰 千草 美樹

報告者

Atelier June 主宰 石井純子 アトリエ花の夢 主宰 黒川 博子 Atelier Yuki 主宰 多田 幸美



今回のデモンストレーションは、代表理事谷川による新しいアレンジのスタイル「ナチュラルクラシック」の提案がありました。パーティーの会場装花レッスンでは、「ナチュラルクラシック」を取り入れたアレンジで会場を彩りました。今までのイギリススタイルよりさらにナチュラルなアレンジに、FWJ 会員さんやご来賓の皆様にもとても好評でした。

イギリススタイルを知らない人はまだまだいます。たくさんの方たちに美しいイギリススタイルを伝えることが、FWJ の会員さんの役目であり、お花の仕事をしていくやり甲斐や楽しみだと思います。

日本だけではなく、海外にも FWJ の美しいフラワーアレンジメントを広めていけたらどんなに楽しいかと想像は膨らみます。「一人で行けば早く行ける、みんなで行けば遠くまで行ける」という言葉を胸に、みんなで遠くを目指して進んでいきたいと思います。

一般社団法人 Flower Works Japan 理事 / Atelier June 主宰





2018年に開校8年目を迎え、はじめての作品展を開催することができました。

昨年までは、わたしの先生である谷川先生が経営されている Atelier F's の作品展に、生徒さんと参加させていただいていました。いつか自分のアトリエで作品展をしたいと思えたのも、生徒さんたちが作品展に出展されて、喜んでいる姿を見ていたからです。

いくらわたしが作品展をしたいと思っていても、生徒さんたちからの要望がなければ作品展をする意味がないと思っていました。「Atelier June の作品展をしましょう!」と、生徒さんたちから言ってもらえたことはとても嬉しく、それがきっかけで作品展を開催することができました。

作品展当日、生徒さんたちがお越しくださったお客様への対応をしてくださったことが、本当に心強かったですし、感謝しております。また、FWJの代表理事谷川先生をはじめ、理事のアトリエチアー千草先生、アトリエ花の夢黒川先生やその他、たくさんの FWJ の会員さんたちが作品展にお越しくださったこともとてもうれしく、組織に属することの意味を改めて実感したとても意義深い作品展となりました。

今まで見えていなかったものが見えた、本当に感謝しかない作品展でした。そして「来年も作品展しましょう!」という生徒さんからの言葉 に力をいただき、さらに前に進んでいこうと思いました。

花仕事支援セミナー II 販売法を受講して

販売法では、ギフト、ウェディングのオーダーの 対応の心得、事務処理など、ショップを開業するために 必要なノウハウを実践的に学びます。



▶ ギフト

ロールプレイングを2回したのが良かったです。1回目は緊張していて、自分が何を言ったかも覚えていなかったため、時間がある限り回数は多い方が良いと感じました。また、理事の方お二人にお客様役をして頂き、2パターンのお客様の要望で練習できたので、応用力が必要だということが学べました。

▶ ウェディング

ウェディングの用語、ドレスの種類・生地などフラワー以外の知識と、「ドレスや花嫁さまの体格」とのバランスを考えて提案できるように勉強しないといけないと思いました。

▶ 全体を通して

販売法で理事の方に色々な質問ができたのがとても良かったです。理事の方々 それぞれの運営方法をお聞きすることができました。仕事の仕方も色々な選択 肢があるとわかりました。

色々な方のお話しを聞いて、自分に合った方法で花仕事をしていきたいと思います。

Atelier F's 所属 大久保智佳子

花仕事支援セミナー II 販売法では、フラワーショップを運営するときに必要なノウハウを依頼があった時の流れに沿って教えていただきました。

販売法の中で難しかったのは、ご注文の受け方でした。依頼主と直接会ってご注文を受けるバージョンや、電話で受けるバージョン、 メールでのバージョンなど、想定されることすべてをシュミレーションしてくださいました。

実際にお客様とお会いして、ご注文を受ける際には、にこやかな態度を心がけ、良い第一印象を与えられるように、挨拶の仕方や、ご注文内容の聞き方を教えていただきました。ショップを運営する上で、自分のスタンスをしっかり持っておくことの必要性を感じました。

電話でのご注文の受け方は、ロールプレイングシートを使って何度も繰り返し練習しました。電話でご注文を受ける時には、聞くべきことがたくさんあり、思いの外お客様と長くお話ししないといけないことが分かりました。端的に必要なことを聞き、スムーズに会話を進めることが、お客様から信頼を得る第一歩なのだと思いました。

今回、販売法を受けたことで、フラワーショップには花のアレンジの他に、様々な業務があることを再確認できました。また、それらの業務を一人でこなし、運営していかなければならないのだと思うと、身の引き締まる思いがいたしました。

これから、自分のフラワーショップの運営のため、様々な面でさらにスキルアップしていきたいと思います。

Atelier F's所属 A.N.

初めてのイギリス花留学 Atelier Tussie Mussie 主宰 岡崎 邦子

2018 年 5 月、今まで憧れ、夢だけだと思っていたイギリスに、谷川先生といつも一緒にお花を学んでいる仲間とともに訪れる事が出来ました。私がこの花留学に憧れていた理由は、イギリスを観光するだけでなく、現地のフラワースクールでレッスンが受けられる事、ゲストハウスに宿泊して、会場装花レッスンをするカリキュラムがあったからです。

レッスンを受けたのは、ロンドンから列車で 2 時間ほど行ったバースという街です。イギリス人の先生のレッスンで、日本人の通訳についていただいたので、説明はよくわかりました。レッスン内容は、ブーケとアーチでした。アーチは教会の入口を飾るとても大きなサイズで、4 人でパーツごとに分かれて制作しました。離れて見て、指示を出したりしながらチームで協力して制作しました。ゲストハウスでは、たくさんのブーケ、花材をテラスや、リビングルームに装花し、自分たちで作った食事で、イギリス人の先生やその子供さんを招待することも出来ました。

直接、イギリスの暮らしを聞き、有意義な時間になりました。

今回のレッスンで使ったのは芍薬や、クレマチスなど日本でも使っている花でしたが、ロンドンの花市場では、日本では見かけない品種のバラなども多く見ることが出来ました。イギリス花留学は私にとって、協力して成長することを教えていただいた、良い機会となりました。夢に終わらせず、導いてくださった先生や仲間に心から感謝しています。







United Ringdom flower study abroad







イギリス花留学に行く意義 Atelier F's 代表 谷川文江

私がはじめてイギリスに行ったのは、2006年。小学生だった一番下の息子と中学生の娘2人を主人に預けて、一人で旅立ちました。 イギリスに行かねばならない。街並み、暮らし、人、庭、花、インテリア、フラワーアレンジメントを、どうしても自分の目で確かめたかったのです。

表現者としてデザインを考えるとき、インスピレーションは心が震えた瞬間からしか得られないことを知っています。また、感じたこと をどのように表現するのか。自分と向き合う大切な時間が、イギリスにありました。

2013年から2年に一度、生徒さんをお連れして花留学を始めました。私が初めてイギリスを訪れた時の感動を体験していただきたいという願いからです。バスツアーではなく、高速鉄道や地下鉄や路線バスにも乗り、日本でちょっと東京に行くような感覚で、ロンドンから地方都市にも足を運びます。海外に行くと、思わぬことがよく起こりますが、現場での対応力や積極的な解決の姿勢も身につけていただきたいと考えております。イギリスのフラワースクールでは、自主的な姿勢での学びや、チームで制作するなど、普段とは違うレッスンスタイルを経験ができます。

私が参加者に期待をするのは、「日本に帰ってご自身のアトリエで行うレッスンで何が使えるのか」「生徒さんに何を伝えてあげられるのか」という、客観性を持つこと。いつものレッスンとは違う視点に立って本場のレッスンを受けて欲しいのです。花留学で何を得たいと思っているのか。事前にしっかり考えて、課題を持って、その答えを探して欲しい。何を見つけるかはみんな違うでしょう。見つけたもの、それがあなたの財産になるのです。

2019 年度は、私は一人でイギリスに行って参ります。できれば、ウェディングの会場装花のお手伝いと、ご自宅に飾る花の提案などをしてこようと考えています。次につながる何かを探しに。そしてその道を作るために。 2020 年に参加されたいとお考えのあなたは、何を目的に参加されたいのか。実りある花留学となるよう、今からじっくり考えていてくださいね!

The T

アトリエフィーズ作品展に出展して

Atelier Cheer 主宰 千草美樹

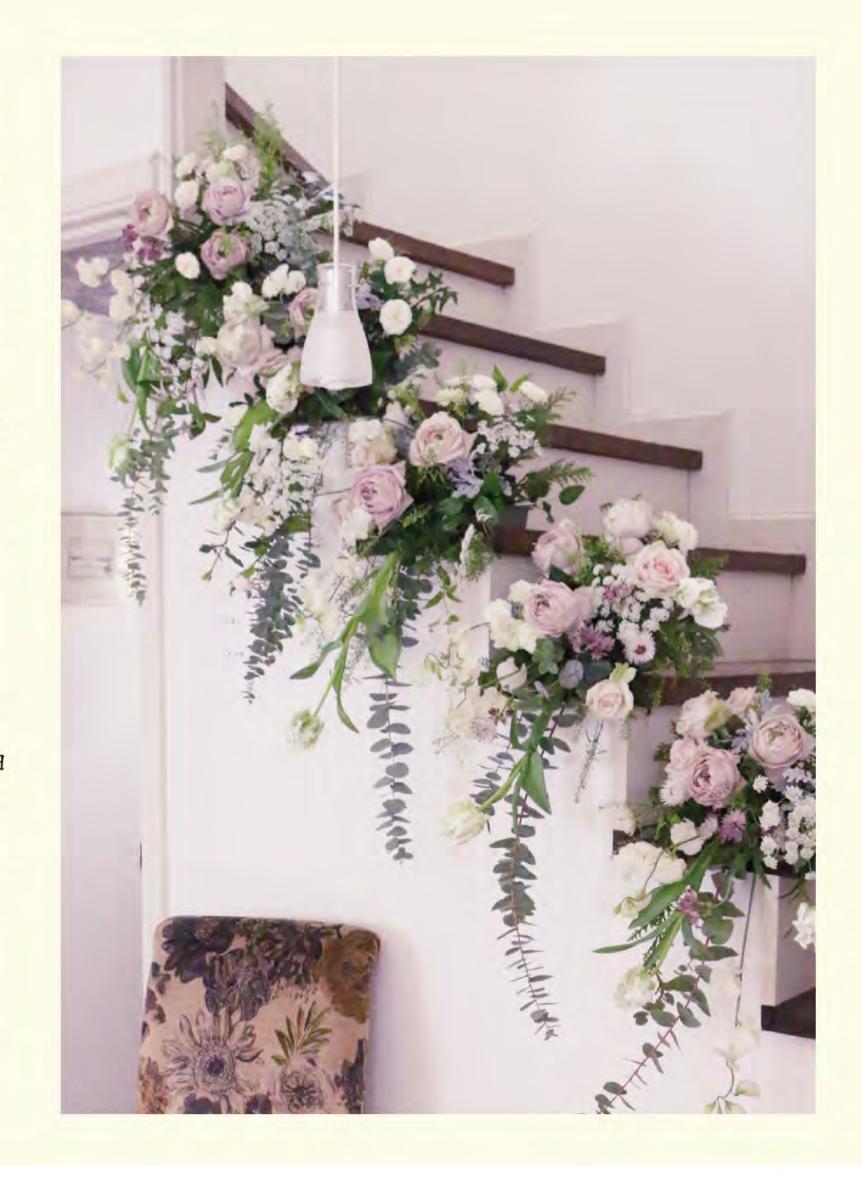


作品展当日には谷川先生の生徒さんをはじめ、たくさんの方がお越しくださいます。ニコニコ微笑まれながら「千草先生ですね」と声を掛けられ、どなただったかしら?と思っていると、FWJのサイトや各アトリエのブログなどをご覧になっていらっしゃる方でした。 Web サイトの発信は、ある意味、こちらからの一方通行に感じるものですが、このように親しみをもってお声掛けくださって嬉しく思います。またリニューアルした FWJ のサイトが浸透しつつあることを改めて実感しました。

私は、今回7回目の出展です。

自身のアトリエをオープンしてから「自分の生徒さんと出展する」事が目標でした。なぜなら、自分自身が作品展を開催する際の、運営の仕方などのシミレーションにもなるからです。前回より念願が叶い、生徒さん方には、普段のレッスンとは違った作品展準備の雰囲気を知っていただけました。近い将来、生徒さん方と共に、アトリエチアーの作品展にもお招きいたしますので楽しみにしてくださいね!

私にとってアトリエフィーズの作品展は、ただ作品を出展するだけでなく、技術 面や自身のアトリエの成長を量る場となっています。



花仕事支援セミナーを受講し



花仕事支援セミナーを受講して、自分の中にある「花仕事」に対しての思いや考え方を掘り下げて確認できて、とてもよい機会になりました。真剣に聞いてくださり、意見などを伝えてくれる先生方や、他の受講者の方の言葉に勇気がもらえ、考えていることの落とし込みができました。

実践的に花仕事を想定して、仕入れや、フラワーアレンジメントの制作をし、 仕入れの計算など、総合的に花仕事に必要なことを体得できました。 また、仕入れでの花の色合わせや、予算の中で1番品質の良い花を選ぶこと など、頭で考えることから実際に自分でお店に足を運び、花を選ぶことは、 とても大変でした。体験して初めて知ることだらけでしたので、とても有難 い経験ができました。

先生方からの的確なアドバイスは、受講者一人一人に対してなので、不安 なことや自分でも気づいてない点など、学べることがたくさんありました。

それぞれ夢やビジョンは、違いますが「お花を通じて仕事をしたい」、という思いは同じなので心強いです。1人だったら諦めたかもしれない花仕事を、応援してくれる人たちがいる。「花仕事はこうしていけば叶う」という花仕事支援セミナーというカリキュラムがあるので、諦めず小さいけれど、一歩ずつ進んでいける環境があると改めて思いました。

新規開校のご紹介

Atelier Eng-Rose アトリエ イングローズ

受講可能科目

フレッシュフラワー

プリザーブドフラワ-

主宰 濱口 圭子

兵庫県川西市清和台

WEB https://atelierengrose.wixsite.com/atelier-engrose BLOG http://ameblo.jp/eng-rose/ Satelier of Rose

ENGLISH STYLE FLOWER ARRANGEMENT SCHOOL

アトリエ セント・オブ・ローズ

受講可能科目

フレッシュフラワー

主宰 増田 尚美

兵庫県西宮市甲陽園 BLOG http://ameblo.jp/88hisa/

2017 ~ 2018 年度 FWJ 認定資格取得者一覧

イギリススタイルフレッシュフラワー資格試験 合格者

ベーシック 1		教室開校アドバンス 2	
大久保 智佳子	Atelier F's	石井純子	Atelier F's
浅野 裕美	Atelier Cheer	ギフトアドバンス 1	
教室開校ベーシック 2		千草 美樹	Atelier F's
春名 裕美子	Atelier F's	ウェディングアドバンス 1	
多田 幸美	Atelier June	千草美樹	Atelier F's
濱口 圭子	Atelier F's	ウェディングアドバンス 2	
増田 尚美	Atelier F's	石井純子	Atelier F's
ギフトベーシック 2			
岡崎 邦子	Atelier F's		
丹羽 充代	Atelier F's		
黒川 博子	Atelier F's		
多田 幸美	Atelier June		

プリザーブドフラワー 認定資格取得者

FWJ ベーシック 1		ギフトベーシック 2	
中田 彩子	Atelier F's	大久保 智佳子	Atelier F's
教室開校ベーシック 2		中田 彩子	Atelier F's
岡崎 邦子	Atelier F's	ウェディングベーシック 2	
濱口 圭子	Atelier F's	大久保 智佳子	Atelier F's
丹羽 充代	Atelier F's	ウェディングアドバンス 1	
多田 幸美	Atelier June	黒川 博子	Atelier F's
教室開講アドバンス 1			
高橋 和世	Atelier F's		

2019 年度イギリススタイルフレッシュフラワーアレンジメントコース資格試験

フレッシュフラワーアレンジメントコースでは認定を受けるために試験を受験していただく必要があります。 各コースの必須講座を修了されると受験資格を得ますが、<u>修了すればかならず試験に合格するというものではありません。</u> 受験にあたっては所属校講師とよくご相談ください。補講の受講をおすすめする場合がございます。 試験には十分な練習・復習を行い、決意を持って臨んでください。

2019 · 2020 年度試験実施日

2019年7月21日(日)10:00~2020年2月16日(日)10:00~

実技試験

ベーシック1
 FWJ ベーシック2
 FWJ アドバンス1
 ギフトベーシック2
 ギフトアドバンス1
 ウェディングベーシック2
 ウェディングアドバンス1
 75分

学科試験 一律 45 分

受験にあたって

受験申込書確認後、受験票と当日のスケジュール・会場などの詳細についてのお知らせをお送りします。

なお、試験日の7日前までに届かない場合は、 FWJ 事務局までお問い合わせください。

受験資格

受験日の一ヶ月前までに受験必須講座数を履修し、 講師によって証明された者

受験料

学科試験 ¥3,240

実技試験 ¥10,800 ~¥27,000

(各コースによって異なります。 ウェブサイトをご確認ください。)

認定費 ¥54,000

試験当日に必要なもの

受験票・花器・ハサミ・筆記用具・持ち帰り用の袋

※実技試験で使用する花材・フォーム・リボン・ペーパーなどは 当日支給されます

受験料のお振込先

尼崎信用金庫 香櫨園支店 普通 4041402

一般社団法人 Flower Works Japan

〒662-0963 兵庫県西宮市屋敷町 2-19Atelier F's 内 一般社団法人 Flower Works Japan 事務局宛

e-mail: info@flowerworksjapan.or.jp

tel/fax: 0798-35-0927